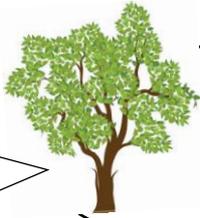


『出来る』喜びを
味わえる部屋で
す。



通級指導教室 ほほえみ教室

自信を取り戻すため
の部屋です。

どんな教室？

- 自分の好きなこと、できることに気づき、それを増やす部屋です。(生活)
- 一斉授業で、困っている生徒が自信を取り戻すための部屋です。(学習支援)

何をするの？

<学習面>

- 学習の基礎を身につくまで何度も繰り返し行います。
(例)数学・簡単な計算問題の宿題・基本カード(正負の計算等)
・マス計算・授業に沿った例題1問をじっくり学習
- (例)英語・英語の挨拶・単語・基礎文法・英語の歌
・授業に沿った基本表現をじっくり学習
- 課題を提出できるようにお手伝いをします。



個別指導を基本にしてい
ます。

<生活面>

- ソーシャルスキルトレーニングを意識した会話の時間を設け、自分を見つめ直します。

メリットは？

- 個別指導のため、個々の学習状況に応じた指導を受けることができます。
- 基本的な問題を解くことができ、自信につながります。
- コミュニケーション能力の向上、生活を見直すきっかけ、自分の好きなことやできることの発見につながります。

デメリットは？

- 所属学級の授業時に来室するため、教室での授業とは学習内容が異なります。



利用条件は？

- 本人・保護者からの希望があり、校内委員会で検討し、支援が必要と認められた生徒です。
- 指導教員の指示に従い、学校のルールを守って過ごすことができる生徒です。

通級指導教室(ほほえみ教室)について

1 通級対象となる生徒

- ・通常学級に在籍する LD、ADHD、高機能自閉症などの生徒が対象になります。

2 通級までの申請の流れ

(1) 通級の申請

- ・ほほえみ教室に通級を希望する場合は、担任の先生にまずは相談してください。
- ・申請を受けて、校内の見たて委員会で検討を行い、承認します。

(2) お試し通級及び面談

- ・お試しで通級し、正式に通級する際には、「通級指導教室入級希望届」に必要事項を記入して、担任若しくはほほえみ教室の先生に提出します。
- ・面談日の日程調整を行い、面談を行った上で正式通級となります。

(3) 退級について

- ・修了式をもって、全員一律で退級となります。新年度に継続して利用することを希望する際には、上記(1)、(2)の流れで正式通級となることを基本とします。

3 開室時間と担当する教職員

**ほほえみ先生(特別支援教育推進指導教員)が勤務する日時で、週あたり一人につき1~3時間
※生徒が授業時に来室します(生徒が自由に出入りできる教室ではありません)。**

4 ほほえみ教室の目的

ほほえみ教室は以下の2つの目的で設置されています。

- ① 一斉授業で困っている生徒が、個別の学習支援を受けて自習を取り戻すこと。
- ② 社会性を養う、友達との関わり方を学び、自分でできることを増やしていくこと。

5 ほほえみ教室での学習

- ・教科の学習について個別指導を原則とします。
- ・状況によってはグループ指導も行います。
- ・学習の基礎を身につくまで何度も繰り返し行います。
 - (例)数学 ・簡単な計算問題の宿題 ・基本カード(正負の計算等)
 - ・マス計算 ・授業に沿った例題1問をじっくり学習
 - (例)英語 ・英語の挨拶 ・単語 ・基礎文法 ・英語の歌
 - ・授業に沿った基本表現をじっくり学習
- ・課題を提出できるようにお手伝いをします。
- ・ソーシャルスキルトレーニングを意識した会話の時間を設け、自分を見つめ直します。